

議題	第 11 回運営推進会議
日時	2023 年 8 月 24 日 (木) 10:30~11:30
場所	デイサービス山風木
出席者	<p>(順不同敬称略)</p> <p>三島包括支援センター K 様</p> <p>デイサービス山風木利用者様ご家族 I(弟)様 I(義妹) O 様 Y 様 M 様 I2 様 H 様</p> <p>デイサービス山風木センター長 渡部浩考</p> <p>デイサービス山風木総括 渡部美保子</p> <p>デイサービス山風木職員 中沢真理</p> <p>(議事録作成者) 渡部浩考 (議事進行者) 渡部美保子</p>
会議の詳細	
<p>● ごあいさつ (センター長 渡部浩考)</p> <p>～出席者のご紹介、本会議の趣旨 (目的) について～</p> <p>今回は、ご家族の方が多いのでミニ家族会のような部分も持ちながらの開催にしたいと考えております。</p> <p>● デイサービス山風木の運営状況 (センター長 渡部浩考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用状況の報告 →定員 12 名に対して平均 11 名ぐらいの利用となっています。 →要介護 1・2 の方の利用が多いですが、認知症という記憶の病気をもちながらも身体的には健康で活動的であるため、家族も対応に苦慮しながらの日々だと考えています。私たちも同じ認識を持って日々頑張っています。 <p>● 今後について (センター長 渡部浩考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における影響は最小限で乗り切ることが出来た ・5 月の 5 類移行を受けて脱コロナへの転換を意識している ・コロナ禍の 3 年間で ICT 化など運営強化は十分に行うことが出来た ・体制についてはおかげさまで維持できている。 <p>国家資格取得支援で 2 名合格など育成を基本に全体で取り組んでいる</p> <p>● デイサービス山風木の活動 (総括マネージャー 渡部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直近の行事や活動の紹介 →活動の写真をプロジェクターにて投影 ・認知症の経過と症状などの考え方の参考資料を紹介 	

・認知症ならではのケースをいくつかご紹介（ご家族の参考等にいただきたい）

→ケース1～4

総括 渡部

ご家族の方々も日々一生懸命に考えて・実行していることがたくさんあると思います。実は私たち事業所も同じで、常に上手くいくわけでもありません。ケースのご紹介を通じて、ああ、そういうこともあるよね。そういう対応もありだねえ。という参考になればと考えております。

● 意見交換

I(義妹)

いつも連絡帳を見て、本人とその日のことを会話するようにしています。本人もまんざらでもない反応があります。連絡帳は絶対確認ですね。

総括 渡部

I様は事業所を自分の職場だと思ってくださっているようですね。私たちは、その方の心に響くことが何か？を考えるようにしています。「居場所」「さみしさ」「生きがい」など様々ですが、常に關心を持って関わるようにしています。

Y様

主人も最初の頃は「疲れる」と言っていたのですが、今はペースが掴めてきたようで落ち着いています。思い返すと、最初の一步が大変だったのだなあと思います。

H様

徐々に認知症が進行しており、曜日感覚もなくなり私のことも娘ではなくて姉だと思っている。一方でデイの迎えが来ると颯爽と出かけて行ったりカーブスにも通っていたり、どこまで分かっているのかなあ。不思議な病だなあと思います。

I2様

大腿骨を骨折して入院しましたが、コロナで面会することもできず、このままだと認知症がドンドン進んで何も分からなくなってしまうと思い在宅復帰を早めました。家にいても同じことを何度も繰り返し発言したりしていますが、デイから頂いた写真を見ながら話をしたりして助かっています。

総括 渡部

通常は大腿骨骨折の場合は3か月程度の入院になることが多いですが、割と短期間で退院を決断されたということで、本当に大変だったと思います。娘さんが一人で抱え込んでしまうことがないようにして欲しいと思います。

M 様

近くに住む弟と東京の兄で協力して介護に関わっています。連絡帳の情報なども LINE を使って共有したりしています。気まぐれでデイを拒否したり、スタッフさんが迎えに来ると出かける準備を始めたり、何が正しいのか本当に分からない。毎月の情報誌(かわら版)は、分かりやすいし、納得できる情報になっていて出来るだけ目を通すようにしています。

総括 渡部

かわら版等にも掲載していますが、少し目先を変えることでスムーズに上手くいってしまいうこともあります。目先を変えることはポイントです。

I(義妹)様

デイの利用日には7時に起こしに行ってお出かける準備をさせています。流れが大事だと思って、継続していけるようにしていますが、時には着換えに3時間かかってしまう事もあります。でも、ここの職員は、何回か再チャレンジで迎えに来てくれるので、時間を少しあけることで本人がガラリと変わることもあって、上手にやってくれるなあと思っています。

総括 渡部

本日は、家族の方が多という事で、包括支援センターにお願いして「家族会」に関連する情報を持ってきていただきました。

包括 K 様

定期的に「認知症家族の会」という集いを開催しています。直近のチラシをお持ちしましたのでよかったら参加をご検討ください。また、認知症介護の参考になるノートもお持ちしましたので参考にしてみてください。

統括 渡部

これが答えだというものはないかもしれませんが、こうして皆さんの話を聞く事で、不安が和らいだり、安心に繋がったりすることもあります。またこのような機会が設けられるように検討してきます。次回は令和6年2月の開催を予定しています。今日は暑い中、足を運んでいただきありがとうございました。